



# 東日本ユニオンにいがた

http://niigatachihon.yukigesho.com/

## 指導担当業務集約の内容を質す

### 申14号「新潟支社における運輸車両部門の組織再編について」に対する第二次申し入れ(指導業務・乗務員養成関係)団体交渉

新潟地本は2月15日、申14号「新潟支社における運輸車両部門の組織再編について」に対する第二次申し入れ(指導業務・乗務員養成関係)の団体交渉を行いました。

各運輸区の指導担当の業務を新潟運輸区に集約するとして実施まで一ヶ月に迫る中で会社の考えを質しました。

昨年10月に行った提案となつたのかを明らかにするよう求めました。支社側は、10月の提案時点では体制が固まっていなかったが、検討していく中で長岡・新津運輸区に指導を残すことになったと説明し、考えが変わったというより、体制が固まったので改めて提案したと回答しました。

現場の説明会では管理者が社員からの質問に

## 新入社員のみなさん！ 入社おめでとうございます！

初めての仕事や職場に対する不安や悩みはありませんか？

私たちJR東日本労働組合(東日本ユニオン)に気軽に相談してください！



### 東日本ユニオンで私たちとともに働きやすい職場を創りましょう！

現場の説明会では、各運輸区から新潟運輸区に集約する指導業務を質すと、新規養成・訓練資料の取りまとめが新潟運輸区に集約され、各運輸区に残る業務としては共通項目以外の訓練資料作成、転入者教育、添乗業務などがあるとしました。

交番業務については、基本的に指導担当は行わなくなるとする一方で、指導が交番業務に携わるのをやめるとはしたくないとの考えを示しました。

各運輸区の指導担当は、自区の乗務線区だけでなく、添乗業務について考えを質すと、連携して他区所の乗務員に添乗していく



また新潟・長岡運輸区、庄内統括センターでは線区や車種で特化した指導担当が必要になるとの認識を示しました。

新潟運輸区は、区所によってその時の閑繁もあるため、全運輸区総体で対応していくとしました。

新潟運輸区における気動車転換の養成で運転操縦・地上教育に指導担当が2人必要になった場合に、指導訓練などを他区の指導担当が対応するなどが考えられるとしました。

また新潟運輸区に集約される運転士の新規養成についても、閑繁を考慮して3運輸区で連携していくとしました。

乗務員訓練をどのような教育で行うのかを質すと、引き続き必要な訓練は実施するとして、訓練内容の骨子は新潟運輸区で、個別の内容は各運輸区で作成するとしました。

乗務員養成はこれまでと変わらなく状況を見ながらの判断になるとしました。

また、過去に乗務員経験がある駅や支社で勤務する社員が乗務することも出てくるため、支社としても体制を考えていくとしました。

現場管理者が答えられないことで現場の不安が不信感につながっていることから、未定であれば未定、検討中なら検討中と明確にするべきだと指摘すると支社側は、真摯に対応

各運輸区から新潟運輸区に集約する指導業務を質すと、新規養成・訓練資料の取りまとめが新潟運輸区に集約され、各運輸区に残る業務としては共通項目以外の訓練資料作成、転入者教育、添乗業務などがあるとしました。

また新潟・長岡運輸区、庄内統括センターでは線区や車種で特化した指導担当が必要になるとの認識を示しました。

また、車種転換や差分教育、乗務線区の拡大なども長岡運輸区の指導担当が行い、訓練の担当や見極めの応援などを新潟運輸区の指導担当が受け持つこともあるとしました。

新潟運輸区の運用行路数が増加し、新規養成も集約されたことによる休養管理不足への対応を求めましたが、支社全体の行路数は減っているという認識はないとしました。

## 新潟地方本部 エルダー協議会 第2回定期総会

2023年5月14日(日)  
13時00分より  
万代市民会館多目的ホール

